

6月27日(火)ななしろ会(旧七城町退職校長会)が美化作業

ななしろ会(古田精介会長)の会員17人が、鴨川河畔公園の美化作業を行いました。公園の植え込みの中の空き缶やビン、紙くずを回収し、作業開始から約1時間後には、トラック1台分のごみが集まりました。会長の古田さんは「みんなの公園なので、公園利用者のマナーの向上を望みます」と話されました。この会では、環境美化と地域振興に寄与するボランティア活動が毎年行われています。



鴨川河畔公園に落ちたごみを拾い集めるななしろ会のメンバーたち

6月27日(火)・6月30日(金)「ひこばえの会」と「輪々」が音声ボランティア

目の不自由な人たちにも「広報きくち」の内容を伝えたいと、ボランティアグループ「ひこばえの会(山下一恵会長)」と「輪々(宇佐川訓子代表)」が、朗読した内容をカセットテープに吹き込む作業を毎月行っています。旧菊池市管内で活動する「ひこばえの会」では、利用者との交流会を行ったり、13人の会員が5班に分かれて吹き込み作業を行ったりしています。現在の利用者は16人です。



泗水地域福祉センターで、吹き込み作業を行う「輪々」のメンバー

6月29日(木)七城小学校で田植え

七城小学校の学校田で、全校児童332人が田植え体験をしました。糸岡校長が「農家の方が苦労して作ってくれた苗を、勉強しながら・楽しみながら・考えながら大切に植えてください」と話すと、児童たちは秋の収穫を楽しみに、泥だらけになりながら1株1株丁寧に植えていました。この体験は、保護者の皆さんの協力で、米を生産することの大変さや食べ物の大切さ、自然とのふれあいを目的に毎年行われています。また、七城中学校でも6月30日(金)中学校の学校田で田植え体験がありました。



学校田で田植え体験をする七城小学校の児童たち



福祉会館で、吹き込み作業を行う「ひこばえの会」のメンバー

また、旧泗水町管内で活動する「輪々」では、7人の会員が2班に分かれて吹き込み作業を行っています。現在の利用者は5人です。両会員のメンバーたちは「マイクの向こうの利用者に話しかける気持ちで頑張っています。少しでも役に立てるようこれからも続けていきたいです」とあたたかい笑顔で話されました。

「ひこばえの会」と「輪々」では、一緒に活動してくれる会員を募集しています。
問い合わせ先 ●ひこばえの会(山下) ☎(25) 0453
●輪々(宇佐川) ☎(38) 6771

青少年一日一汗運動 ～地域ぐるみの清掃活動で、まちがきれいになりました～

6月の環境月間に合わせ、青少年一日一汗運動(地域ぐるみの環境美化活動)が市内各地で行われました。この一汗運動は、地域の大人と子どもが参加し、自分の住んでいる地域の清掃活動を行うもので、参加者は熱心に活動に取り組んでいました。また、この一汗運動を通して、地域とのつながりや郷土への愛着、子どもたちの健やかな成長などにも繋がっているようです。



親子でゴミ拾いをする参加者たち

5月28日(日)第25回熊本県少年少女空手道練成大会兼第6回全日本少年少女空手道選手権大会予選

山鹿市総合体育館で、菊池市空手協会に所属する泗水の「拓魂塾」と「一道会空専塾一」、七城の「烈士館」の小学生が、日ごろの練習の成果を發揮し、優秀な成績を収めました。形と組手の上位2人は、来年3月に千葉県で開催される選手権に出場します。

- 上位の成績は次のとおりです。(敬称略)
- 男子**
形の部 1年 3位 柝原悠聖▼2年 優勝 上野翔暉▼4年 優勝 境 流星▼5年 3位 岩永祐貴▼6年 優勝 岩永直也
組手の部 1年 3位 柝原悠聖▼2年 3位 上野翔暉▼4年 2位 大城戸永吉、敢闘賞 境 流星・益崎 豊▼5年 3位 出口誠也▼6年 優勝 岩永直也、2位 益崎 豊
- 女子**
形の部 2年 2位 吉安茉莉彩▼4年 2位 松谷海里▼5年 2位 境 星空▼6年 優勝 田代真麻
組手の部 2年 2位 吉安茉莉彩▼4年 2位 田代麻衣、敢闘賞 上野美玲▼5年 2位 境 星空▼6年 優勝 田代真麻



目指せ、全国制覇!!

6月1日(木)～6月7日(水)安全とおいしさごくりの水道週間

水道週間活動の一環として、菊池市管工事組合(土本勝洋組合長16社)が、菊池市内の上水道・簡易水道施設の清掃ボランティア活動をしました。同組合が水道週間に合わせて毎年行っているもので、今年も、菊池・旭志・泗水地区の3班に分かれて、配水池や水源地の除草・清掃活動を行いました。清掃後の各施設は、伸び放題だった草もきれいに刈り取られ、きれいになりました。また、水道に対する理解を深めようと、6月21日(水)には菊池北小学校の4年生が水道局を訪れ、水道のしくみや水道使用量などについて学習しました。さらに、7月11日(火)には旭志小学校の4年生が「生涯学習まちづくり出前講座」の一環として、水道局職員が出向いて「水と生活(蛇口のむこう、飲料水として飲めるまで)」をテーマに学習しました。児童たちは、たくさんの質問をして熱心にメモを取っていました。

富納配水池の除草作業をする組合員たち



水道局で学習する菊池北小学校の4年生児童たち



6月25日(日)第6回九州青少年銃剣道大会

九州青少年銃剣道大会が熊本市総合体育館であり、高校生団体の部で、泗水少年クラブが2連覇を達成しました。同大会は、九州各県のほか、宮城県南郷高校、香川県尽誠学園高校、岡山県選抜の強豪も参加しました。準決勝では尽誠学園高校に2対1で勝ち、決勝戦では岡山選抜に3対0で勝ち、優勝しました。

高校生団体の部
優勝 泗水少年クラブ



優勝した泗水少年クラブのメンバー。左から、前田監督、小林選手(大将)、木下選手(先鋒)、佐藤選手(中堅)

6月28日(水)宮本電気(株)がベンチを寄贈

菊池郡市中体連大会を前に、宮本電気(株)から菊池公園テニスコートにベンチ10基が寄贈されました。以前、同社より寄贈されていたベンチが、老朽化して壊れていたために取り替えられたものです。今後、多くの選手の疲れを癒してくれるものと思います。寄贈、ありがとうございました。

宮本電気(株)から菊池公園テニスコートに寄贈されたベンチ

